



ねっこ新聞令和7年度 3月号

令和8年2月27日発行

園長コラム (文責：藤堂晋司)

3月が近づき、お子さんの進級・進学も目前となってきましたね。園でも1年間の活動が終わりに近づき、こどもたちは様々な体験と成長をしてきたことでしょう。

体験と言えば、成功体験も大事ですが、失敗することもとても大事で、うまくいかなかった時に「じゃあ、どうしよう？」をこども自身が、もしくは、保育者等の大人と一緒に考えながらやり遂げていくことにはとても意味があります。

大人が手助けするとスムーズにいくことは多いですが、それをしてしまうとこどもの育ちと学びはかなりの量が削ぎ落とされてしまうので、保育園では出来るだけこどもだけで解決していく力を育んでいく環境が重要です。もちろん、『見て真似をする』『言われたことをやってみる』ということも無駄ではありませんが、自分で試行錯誤しながら体験するのは身につけてくるものが全然違うということです。

簡単な例でいくと、発表会などで見かけるお揃いの既製品の衣装を着て立っている場面があったとします。仮に、衣装はこどもたちが選び、発注していれば、それは面白い体験の一つとなると思いますが、大抵の場合は準備されたものを決まった通りに着ているのだと思います。見た目には揃っていて、素敵な衣装を着ていて素晴らしいと感じるかも知れませんが、こどもの成長としてはその過程も含めてあまり多くの学びはありませんし、その場合の保育者は、こどもをひとりの何かを学び育てている存在として捉えているというよりは、「こどもとはこうあるべきだ」という対象化していると考えられます。これは保育の視点からすると理想的とは言い難い姿です。

逆に、見た目はバラバラで、身につけているものはビニール袋の切れ端のようなものばかり。一見するとボロを纏っているように見える姿に、なんとも複雑な思いを抱く大人はいるかもしれませんが、こういった姿の多くは、こどもたちが自らのイメージを表現するために試行錯誤し、作ったもので遊

び込み、そこにさらに改良を加えたり修復したりという、こどもの様々な体験と学びが詰まったものなのです。一見ボロに見える衣装が完成するまでの過程には他者（大人も含む）との言語によるやりとり、ハサミ等の道具を使う技術、図形や数量への興味（これはそのまま小学校以降の学習にも繋がる興味でもあります）等々、前者と後者では明らかにこどもの体験と学びが異なりますが、見た目には前者の方が良く見えがちなのは残念なことです。

沢根保育園では、こどもの育ちと学びの元となる部分を大事にしたいので、やはり結果や大人の持っているイメージへの到達度合いを気にするよりも、そこにいたるまでのこどもたちのプロセスを最も重視したいと思っています。それに伴い、やはり行事や普段の活動は今後も変化していくと思いますが、将来必要な力の基礎を育む時期を思い、見守っていただけたらと思います。

ご家庭と保育園は異なる目的をもってこどもを育てる場ではありますが、生活リズムを整えることは日々の活動にも影響がございしますので、ご協力いただけますとありがたいです。こどもの様子を見守り、声をかけずに、、、というのは、家庭生活の中ではなかなか難易度が高いものではありません。余裕のある時などはそうしていただけますとおこさんも嬉しいと思いますが、まずは何よりも、沢山一緒に過ごして遊んでいただけたらと思います。

【園の様子やこどもたちのエピソード】

■ 木工用ボンドを使った『ぶくぶくシール』作りが盛り上がっています。クリアファイルの上にペンなどで絵を描き、その上にボンドを垂らして固めて作るこの遊び。出来上がったシールは透明になり、絵や、載せたものが透けて見えます。

「見て！こうやると海みたい！」

と、こどもが貸してくれたシールを覗いてみると、確かに水の中にいるような色合いと模様。

こどもたちの見ている世界を垣間見た瞬間でした。



沢根保育園からのお知らせ

- 3月2日（月）から、新たにもも組（0歳児）に園児が入園いたします。よろしくお願いいたします。
- 3月6日（金）は令和7年度の卒園行事です。
- 令和8年3月31日（火）と、令和8年4月1日（水）は特別保育で16時以降の保育は行なっておりません。
- 天候によりますが、ちゅうりっぷ組からゆり組まで、給食を外で食べるピクニックのような活動を計画しております。また、それとは別にゆり組だけで園外保育に出かける予定もございます。
- 平野 祐佳里様のご協力により、3月12日に味噌作り体験ができることとなりました。
- たいようのおへやの屋根の修繕を行う予定です。

今月の予定

【3月の行事】

- 3月 3日（火）行事食
- 3月 4日（水）身体測定
- 3月 6日（金）そつえんかい（卒園行事）
- 3月12日（木）味噌作り体験
- 3月17日（火）ゆり組園外保育
- 3月19日（木）誕生会給食
- 3月25日（水）ピクニックごっこ（野外給食）
- 3月27日（金）お別れ遠足・布団持ち帰り
- 3月31日（火）特別保育（16時までの保育）
- 4月 1日（水）特別保育（16時までの保育）

※上記以外に避難訓練・防犯訓練・交通安全指導、子ども達の興味の広がりによっては園外保育を行います。

※園児の興味や遊びにつながることは積極的に行いたと思いますので、急遽行事が追加になる場合がございます。

【3月の保育目標】

- 季節の変化を感じながら、戸外での活動を楽しむ
- 進級・進学に期待しながら過ごす

【3月の歌】

- もも・ちゅうりっぷ・すみれ組
・・・ひなまつり・またあえる日まで
- ばら・ひまわり・ゆり組
・・・ひなまつり・またあえる日まで・春がきたんだ

園内の感染症・安全対策について

【感染症及び対策・健康面について】

- ねっこ新聞発行の時点では、りんご病の感染報告が数件ございました。その他の園内で感染症等の報告はございません。ただ、佐渡島内ではインフルエンザB型の感染報告がかなりの件数ございます。他にも新型コロナウイルス、感染性胃腸炎等、複数の感染症が出ているようですので、ご家庭でも手洗いやうがい、換気等での対策をお勧めいたします。

【安全対策について】

- 現在園の敷地内に特別危険な場所はございません。
- 先日改めてコドモンでお知らせいたしましたが、園の正面玄関前の駐車は安全面からしても基本はNGですので、お願いいたします。

【防災・防犯について】

- 引き続き、毎月の避難訓練・防犯訓練を通して、職員も子どもたちも非常時の避難について訓練をしております。



◀保育園の様子はInstagramでもお知らせしておりますので、ご興味のある方は是非ご覧くださいませ。